

港の風

神戸港からのたより

PORT OF KOBE

vol.37
2018.7.1



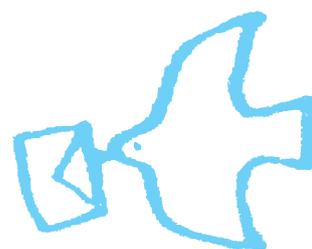
CONTENTS

イベントニュース	01
船インフォメーション	04
7月から9月に入港するクルーズ客船	
4月から6月に入港したクルーズ客船	
神戸港によろこそ！ 初入港船・新規航路船	
7月から9月に入港する練習船	
人みなと	11
神戸運輸監理部長 吉田 正彦さん	
神戸海洋博物館・カワサキワールドだより	12
神戸空港NEWS	14
TOPICS神戸港	15
神戸港の歴史シリーズ⑨	20
一般社団法人 神戸港振興協会 参事 森田 潔	



「港の風～神戸港からのたより」

編集・発行 一般社団法人 神戸港振興協会
〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号
電話 078 (327) 8982 FAX 078 (332) 4739
<http://kobe-meriken.or.jp>
発行日 平成30年7月1日



イベント
ニュース

2018 夏

夏のみなと神戸を 楽しもう!

青空と輝く海の色が、本格的な夏の到来を感じさせる神戸港です。この夏も港周辺では、太陽の下で盛り上がるお祭りや花火大会など、注目のイベントが盛りだくさんです。ぜひ、夏の思い出をたくさん作りに、神戸港へおでかけください。

7/15日~16日祝

第17回 Kobe Love Port
みなとまつり



7/16日祝



第34回
神戸港ボート天国



8/4日土

第48回
みなとこうべ海上花火大会

夏の1日

参加者
募集みなと神戸のイベントに
参加しませんか？

三菱重工しんせんサマースクール

- 日 時 ● 8月22日(水) 13:30~17:00
 場 所 ● 三菱重工業(株)神戸造船所
 内 容 ● 三菱重工業の先端技術などを題目とした子供向けセミナーを開催
 対象・人数 ● 小学校4年生~6年生とその保護者
 60名(2名1組・30組)
 参加費 ● 無料
 申込方法 ● 官製往復ハガキに2名1組として、参加希望者の住所・氏名・年齢・
 学年・学校名・電話番号・保護者氏名を明記して下記の宛先へ。応
 募者多数の場合は抽選。
 申込先 ● 〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号
 神戸港振興協会「三菱重工しんせんサマースクール」係
 締め切り ● 8月8日(水) 必着
 発 表 ● 応募者全員に、返信用ハガキにより当落通知いたします。
 お問い合わせ ● TEL 078 (327) 8982

2018
夏の
ミナト神戸

イ ベ ント 案 内



7~9月のイベント情報

時 期	イベント名	概 要	場 所	お問い合わせ
7月1日(日)	神戸ポートタワー 「ビールの日」「神戸プロ ポーズの日」	神戸ポートタワーのLED照明が日没~19:59、 20:01~23:00まで黄色に点灯。また19:59~ 20:01までの間でプロポーズ・パターンに点灯。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
7月1日(日)	カワサキワールド 実験工作教室 「ポンポン船を作ろう」	申し込み先着30名を対象に神戸海洋博物館でお もちゃのポンポン蒸気船を作って特設プールに浮 かべて走らせる。 ※事前申し込みが必要	神戸海洋博物館	神戸海洋博物館 ☎078-327-8983
7月1日(日)~ 7月7日(土)	神戸ポートタワー 「七夕飾り」	神戸ポートタワーの展望5階に竹笹と短冊を設置 し、願い事を書いた短冊を飾りつけます。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
7月1日(日)~ 7月7日(土)	神戸ポートタワー 「七夕照明」	神戸ポートタワーのLED照明が七夕パターンに点灯。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
7月7日(土)	「七夕ライトダウン」	神戸ポートタワーのLED照明と神戸海洋博物館の ライトアップが20:00~22:00消灯。	神戸ポートタワー 神戸海洋博物館	神戸港振興協会 ☎078-327-8981
7月7日(土) 14:00~15:30	神戸みなとの知育楽座 Part10 『神戸のみなと・まち、歴史を もっと知ろう!』 第2回講演会(全6回の2回目)	「川崎正蔵~神戸に初めて近代造船所を開設・発展 その背景・人脈を探る~」 講演者:岡本洋(船舶海洋工学会「海友フォーラム」 前会長。元川崎造船(株)) ※事前申し込みが必要	神戸海洋博物館 ホール	NPO法人 近畿みなとの達人 ☎078-891-4561 FAX078-891-4550 まで

7月8日(日)～ 7月22日(日)	ボトルシップ大阪 新作発表展	ボトルシップ大阪の会員が制作した新作を約70点展示。 ※22日(日)は15:00まで	神戸海洋博物館 エントランスホール	神戸海洋博物館 ☎078-327-8983
7月10日(火) ～31日(火)	海の絵画コンクール 入賞作品展	神戸海事広報協会が募集した幼稚園から中学生まで が描いた海や水辺に関する絵画の入賞作品を展示。	神戸海洋博物館 エントランスホール	神戸海洋博物館 ☎078-327-8983
7月15日(日) ～16日(月・祝)	第17回 Kobe Love Port みなとまつり	地元企業や市民によるステージイベントやランドイベ ント、各国料理などの国際屋台など盛りだくさんの真 夏のイベント。ウォーターフロントを楽しめます。	メリケンパーク	神戸青年会議所 ☎078-303-0075
7月16日(月・祝)	第34回 神戸港ポート天国	海上パレード、各官庁船等による一般公開や巡視 艇・練習船・観光船の体験航海など、普段はなじみ のない、神戸港で活躍する船が体験できる夏の海の イベント。	メリケンパーク 中突堤・かもめりあ 神戸港一円	神戸港振興協会 ☎078-327-8982
8月4日(土)	第48回 みなとこうべ海上花火大会	今年は兵庫県政150周年を記念し、去年に引き続 いて打ち上げ数を約1万5千発に拡大するなど大 充実の内容で、神戸の夜空を華やかに彩る夏の風 物詩。※有料席もあります	観覧はボーアイしお さい公園、ポートアイ ランド北公園、新港突 堤、メリケンパーク、中 突堤、高浜岸壁・ハー バーランド、兵庫ふ頭	神戸市イベント案内・ 申込センター ☎078-333-3372
8月5日(日)	神戸ポートタワー 「神戸プロポーズの日」	神戸ポートタワーのLED照明が19:59～20:01 までの間でプロポーズ・パターンに点灯。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
8月22日(水)	第27回 三菱重工しんせん サマースクール	日本の最先端技術などに興味を持っていただくため、 子供向けセミナーを開催。2名までを1組として60名 を募集。※事前申し込みが必要・7月末募集開始予定	三菱重工業(株) 神戸造船所	神戸港振興協会 ☎078-327-8982
8月25日(土) 14:00～15:30	神戸みなとの知育楽座 Part10 『神戸のみなと・まち、歴史を もっと知ろう!』 第3回講演会(全6回の3回目)	「二楽荘と神戸大港都構想論～大谷光瑞師がめざした 神戸への思い～」 講演者：和田秀寿(龍谷大学 龍谷ミュージアム学芸員) ※事前申し込みが必要	神戸海洋博物館 ホール	NPO法人 近畿みなとの達人 ☎078-891-4561 FAX078-891-4550 まで
8月26日(日) 13:00～16:00	夏休みボトルシップ教室	参加費：1,000円(材料費) 清涼飲料水のビンのなかに船の模型を組み立てる 小・中学生向けの工作教室。 ※事前申し込みが必要(申し込み方法は別途参照)	神戸海洋博物館 ホール	神戸海洋博物館 ☎078-327-8983
8月29日(水) ～9月2日(日)	第2回ベルギー・ビール・ ウィークエンド	昨年からはじまった、ビールの本場ベルギーの各種 ビールを紹介するイベント(有料)	メリケンパーク	ベルギービール ウィークエンド事務局 ☎03-5829-6878
9月2日(日)	神戸ポートタワー 「神戸プロポーズの日」	神戸ポートタワーのLED照明が19:59～20:01 までの間でプロポーズ・パターンに点灯。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
9月15日(土) ～16日(日)	カワサキワールド 鉄道模型走行会	川崎重工鉄道研究同好会メンバーが、オリジナルを 含む自慢の鉄道模型を披露するほか、お客さまのN ゲージ持ち込み運転と体験運転を行なう予定です。	神戸海洋博物館 ホール・エントランス ホールなど	神戸海洋博物館 ☎078-327-8983
9月17日(月・祝)	神戸ポートタワー 「敬老の日」	神戸ポートタワーで「65歳以上の年齢確認証明書」 提示で終日半額入場。	神戸ポートタワー	神戸港振興協会 ☎078-391-6751
9月22日(土) 14:00～15:30	神戸みなとの知育楽座 Part10 『神戸のみなと・まち、歴史を もっと知ろう!』 第4回講演会(全6回の4回目)	「初代兵庫県知事 伊藤博文～県政150年の始動～」 講演者：瀧井一博(国際日本文化研究センター教授) ※事前申し込みが必要	神戸海洋博物館 ホール	NPO法人 近畿みなとの達人 ☎078-891-4561 FAX078-891-4550 まで
9月26日(水)～ 10月11日(木)	第29回 人と海のフォトコンテスト 「マリナーズ・アイ展」	一般財団法人全日本海員福祉センターが主催する 写真展。海を職場とする人々のさまざまな姿を対 象とした写真展。	神戸海洋博物館 エントランスホール	神戸海洋博物館 ☎078-327-8983



船

2018年 夏 7月~9月

インフォメーション

この夏も神戸港には、多くの国内外のクルーズ客船が入港を予定しています。港でのイベントとあわせて、ぜひチェックしてみてください。

SHIP INFORMATION AND SCHEDULE



「飛鳥II」(50,142総トン)
7月5日から計4回入港



「ばしふいっくびいなす」(26,594総トン)
7月6日から計8回入港



クワンタム・オブ・ザ・シーズ
「QUANTUM OF THE SEAS」(168,666総トン)
7月10日から計3回入港



「にっぽん丸」(22,472総トン)
8月10日から計3回入港



スーパースター・ヴァーゴ
「SUPERSTAR VIRGO」(75,338総トン)
8月14日に入港



ボイジャー・オブ・ザ・シース
「VOYAGER OF THE SEAS」(138,194総トン)
8月15日に入港



エムエスシー スプレンドィダ
「MSC SPLENDIDA」(137,936総トン)
8月17日に入港



オーシャン・ドリーム
「OCEAN DREAM」(35,265総トン)
8月22日から計2回入港



コスタ・ネオロマンチカ
「COSTA NEO ROMANTICA」(56,769総トン)
9月1日から計4回入港



☀神戸港に入港予定のクルーズ客船（7月～9月）

船名	船籍	総トン数	バース	入港日	入港時間	出港日	出港時間
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	7月5日(木)	14:00	7月5日(木)	18:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	NAKA-BC	7月5日(木)	18:00	7月6日(金)	10:30
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	4Q1	7月6日(金)	7:00	7月6日(金)	11:00
QUANTUM OF THE SEAS	バハマ	168,666	4Q1/Q2	7月10日(火)	7:00	7月10日(火)	16:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	7月16日(月)	9:00	7月16日(月)	17:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	7月17日(火)	9:00	7月17日(火)	17:00
飛鳥Ⅱ	日本	50,142	4Q1	7月20日(金)	9:00	7月20日(金)	16:30
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	未定	8月8日(水)	12:00	8月8日(水)	17:00
にっぽん丸	日本	22,472	NAKA-BC	8月10日(金)	17:00	8月10日(金)	20:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	未定	8月11日(土)	16:00	8月11日(土)	18:00
SUPERSTAR VIRGO	バハマ	75,338	4Q1/Q2	8月14日(火)	9:00	8月14日(火)	18:00
VOYAGER OF THE SEAS	バハマ	138,194	4Q1/Q2	8月15日(水)	8:00	8月15日(水)	17:00
MSC SPLENDIDA	パナマ	137,936	4Q1/Q2	8月17日(金)	6:00	8月17日(金)	10:00
QUANTUM OF THE SEAS	バハマ	168,666	4Q1/Q2	8月19日(日)	7:00	8月19日(日)	17:00
OCEAN DREAM	パナマ	35,265	4Q1	8月22日(水)	15:00	8月24日(金)	20:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	9月1日(土)	15:00	9月1日(土)	21:30
OCEAN DREAM	パナマ	35,265	4Q1	9月2日(日)	14:00	9月2日(日)	18:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	9月7日(金)	15:00	9月7日(金)	22:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	9月11日(火)	10:00	9月11日(火)	17:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	9月17日(月)	15:00	9月17日(月)	22:00
QUANTUM OF THE SEAS	バハマ	168,666	4Q1/Q2	9月18日(火)	7:00	9月18日(火)	16:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	9月22日(土)	10:00	9月22日(土)	20:00
にっぽん丸	日本	22,472	4Q1	9月22日(土)	16:00	9月23日(日)	10:00
COSTA NEOROMANTICA	イタリア	56,769	4Q1/Q2	9月24日(月)	15:00	9月24日(月)	22:00
にっぽん丸	日本	22,472	4Q1	9月26日(水)	10:00	9月26日(水)	18:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	9月29日(土)	10:00	9月29日(土)	16:00
ぱしふいっく びいなす	日本	26,594	NAKA-BC	9月30日(日)	15:00	9月30日(日)	22:00

注1 4Q1、4Q2:神戸ポートターミナル NAKA-BC:中突堤旅客ターミナル

注2 スケジュール・バース等は変更・追加されることがありますのでご注意ください。

神戸港に入港したクルーズ客船 4月~6月



「NORWEGIAN JEWEL」入港



4月3日にノルウェー・クルーズラインが運航する客船「NORWEGIAN JEWEL」(93,502総トン)が3月の初入港に続いて神戸港に入港しました。横浜発・上海着のアジアクルーズで、当日は約2,300人の欧米人が観光に訪れました。出港時は、神戸市消防音楽隊による歓送演奏で見送りました。



「INSIGNIA」入港



4月11日に2016年4月に神戸港に初入港したオーシャンクルーズが運航する客船「INSIGNIA」(30,277総トン)が、2年振りに神戸港に入港しました。ワールドクルーズの中での神戸寄港で、当日は約700人の欧米人が訪れました。

出港時は、神戸市消防音楽隊による歓送演奏で見送りました。



「CELEBRITY MILLENNIUM」入港



4月11日と17日に、セブリティクルーズが運航する客船「CELEBRITY MILLENNIUM」(90,963総トン)が神戸港に入港しました。両日も、入港時は神戸市消防音楽隊による歓迎演奏で出迎え、17日の夜には、船内で歓迎セレモニーを行い、その後歓迎アトラクションとして、木村優一と大地の会の和太鼓演奏が披露されました。



「SILVER DISCOVERER」入港



4月17日にシルバークルーズが運航する客船「SILVER DISCOVERER」(5,218総トン)が1年ぶりに神戸港に入港しました。小型の船体を生かし、瀬戸内海の離島などをめぐるツアーを多く組む同船は、2015年以降毎年神戸に入港しています。



「COSTA NEOROMANTICA」入港



4月22日から6月25日にかけて計10回コスタクルーズが運航する客船「COSTA NEOROMANTICA」(56,769総トン)が、神戸港に入港しました。2018年同船は神戸発着クルーズを22本予定しています。



各入港時は神戸市消防音楽隊、須磨翔風高校和太鼓部などによる歓迎演奏で出迎えました。



「QUANTUM OF THE SEAS」入港



4月24日、ロイヤル・カリビアン・インターナショナルが運航するアジアに配船されているなかで最大の客船「QUANTUM OF THE SEAS」(168,666総トン)が神戸港に入港しました。入港時は神戸市消防音楽隊による歓迎演奏で出迎え、同日夜には、船内にて歓迎セレモニーや、歓迎アトラクションとして神戸のJAZZミュージシャンによるパフォーマンスを行いました。

上海発着のアジアクルーズの途中で、中国系・欧米系併せて約4,200人の乗船客が神戸を訪れました。



「DIAMOND PRINCESS」入港



プリンセスクルーズが運航する客船「DIAMOND PRINCESS」(115,906総トン)が、5月2日から27日までの間計5回入港しました。同船は2013年より日本での発着クルーズを行っており、今回は神戸を拠点にした沖縄、高知、釜山などをめぐるクルーズを実施しました。

各出港時は、神戸市消防音楽隊、流通科学大学和太鼓部、須磨翔風高校和太鼓部などが歓送演奏を行い、見送りました。

「MSC SPLENDIDA」初入港



5月5日にMSCクルーズが運航する客船「MSC SPLENDIDA」(137,936総トン)が、横浜を発着するアジアクルーズの一環で、神戸港に初入港しました。

出港時は、消防艇によるカラー放水のなか、甲南大学JAZZ研究会の歓送演奏と市民のみなさんによるバルーンリリースで見送りました。



Welcome to Port of KOBE

初入港船・新規航路船 インフォメーション

入港月日	船名	船籍	総トン数	船種	航路	運航者(船社)	代理店
5月1日(火)	OOCL PANAMA	香港	40,168	コンテナ船	日本～東南アジア航路	O.O.C.L.(Orient Overseas Container Line Limited)	山九(株)
5月7日(月)	KYOWA FALCON	マーシャル諸島	12,592	多目的船	釜山/日本/サイパン/グアム/ミクロネシア	協和海運	山九(株)
6月22日(金)	TITUS	マルタ	73,358	RORO船	北米航路	WALLENIUS WILHELMSEN OCEAN	川西倉庫(株)
6月25日(月)	ONE COMMITMENT	東京(日本)	87,022	コンテナ船	北米航路	OCEAN NETWORK EXPRESS(JAPAN)LTD.	ノルディックエージェンシーズ(株)



日本～東南アジアの
新規航路開設

「OOCL PANAMA」
(4,578TEU)
の入港を歓迎
PC-16バースにて



協和海運の新造多目的船

「KYOWA FALCON」
の初入港を歓迎
六甲アイランドバースにて



WWオーシャンの
新造RORO船

「TITUS」
の初入港を歓迎
六甲アイランドRL-1バースにて



マゼンタカラーの第1船

「ONE COMMITMENT」
(8,560TEU)
の初入港を歓迎
PC16-17バースにて

☀️練習船入港予定(7月～9月)

船名	所属等	総トン数	入港	出港	バース
大成丸	海技教育機構	3,990	6月9日(土) 10:00	7月2日(月) 14:00	新港第2突堤G
青雲丸	海技教育機構	5,890	6月9日(土) 10:00	7月3日(火) 14:00	新港第1突堤EF
海王丸	海技教育機構	2,556	7月11日(水) 10:00	7月16日(月) 14:30	新港第1突堤C
大成丸	海技教育機構	3,990	8月17日(金) 10:00	8月20日(月) 10:00	新港第2突堤G
日本丸	海技教育機構	2,570	8月18日(土) 10:00	8月24日(金) 14:00	新港第1突堤C
青雲丸	海技教育機構	5,890	8月18日(土) 10:00	8月24日(金) 14:00	新港第1突堤EF

※スケジュール、バース(停泊場所)等は、変更されることがあります。



海事行政を中心に兵庫県下の交通運輸行政を担う神戸運輸監理部。今年4月、神戸運輸監理部長に就任された吉田正彦さんにお話をうかがいました。

神戸運輸監理部長

吉田 正彦さん

みなと

再び神戸へ

昭和37年に富山県で生まれ、高校まで過ごしました。田畑が広がる地域で、冬は雪をかき分けて学校に通ったものです。海にはほとんど縁がなく、中学3年時の修学旅行で、九州からフェリーで大阪まで帰ったことが初めての船旅体験でした。京都大学工学部に進学し、ソーラーシステムの研究をしましたが、遊びもほぼ京都中心で神戸まで足を運ぶ機会はあまりなかったですね。

みなと神戸にご縁ができたのは、昭和59年に入省した運輸省の初任地としてです。この度、約33年ぶりに戻り、あらためて兵庫県の発展に貢献したいと考えています。

多様な視点を持つ大切さを得る

初任時、神戸海運局船舶部船舶検査官を拝命し、家島や淡路島、日本海側など県下の様々なエリアに赴き、多彩な人々と出会い、小さな船から大きな船まで様々に経験して、大きなカルチャーショックを受けました。わずか1年2カ月間でしたが、私の仕事のベースとなっています。

その後は、海事局企画課技術企画官、独立行政法人海上技術安全研究所温室効果ガス対策プロジェクトチームリーダー、総合政策局技術政策課長などを経て、平成28年に中国運輸局次長として広島に赴任するまで、海外勤務を除き十数年間東京でした。13年4月から約3年間は日本貿易振興会ニューヨーク・センターに、船用機械の輸出伸長とのミッションを持って赴任しました。その年の9月に同時多発テロが起り、日本から訪れる人が激減。そこで自ら動こうと、米国内を中心にカナダ、パナマまで42カ所を訪ねました。得難い経験でしたね。

印象深い仕事は様々にありますが、特に29歳ごろから5年程、IMO（国際海事機関）とOECD（経済協力開発機構）で、船の安全や造船業の競争条件などの国際条約を作る仕事に携わりました。交渉はむずかしいですが、安全、環境保護についてはレベルプレイングフィールド（同条件下で競争する）、つ

まり条件さえうまく設定すれば、そんなに利害対立する話ではありません。ところがダンピング規制などでは、ゼロサム・ゲームとなる。明け方まで交渉してようやくまとまったのですが、立場、考え方の相違を経験し、大きく目を開かされました。若いうちに様々な視点を持つべきだと思います。

神戸港のさらなる発展に向けて

我々のミッションは二つです。一つは国民の安全安心を守る。一つはこの地域の発展発達のため、つまり兵庫県下の活性化のため最大限に努めることです。幸い、昨年度の神戸港コンテナ取扱量は過去最高となりました。さらなる発展のため、神戸港をマザーシップが入港する港として盛り立てていく。これが我々の最優先課題だと考えています。

神戸港は貨物と観光がうまく分離しているのが特徴です。これを活かし、フェリーや湾内観光も含めて海の観光の発展に取り組みたい。人やモノが集まる新しいサービス、ビジネスをサポートし、港の魅力を深めていきたいですね。

また近年、港で働く女性が増えていますが、さらに活躍できるよう光を当てたいと思っています。

神戸の印象と趣味

約33年ぶりの神戸暮らしですが、住まいのある北野でも時折、汽笛が聞こえ、港町だと実感できることに変わりはありません。居留地あたりは、初任地当時、海運関係の会社が建ち並び、働くまちとしての機能が高かったのですが、今、ビルにはおしゃれな店が入り、国際観光都市というイメージに様変わりしていますね。

私はオンでもオフでも目標を定めて実行していくタイプです。前任地時代、“乗り鉄”の楽しみを知りまして(笑)。2年間でエリア内のJRや私鉄路線を踏破しました。また一宮参りや城巡りにも目覚め、アプリなど活用して楽しんでいます。神戸だけでなく兵庫県下をいろいろと見て回りたいと思っています。

神戸海洋博物館 & カワサキワールド だより

神戸海洋博物館

■紙でつくる船の模型「船舶模型制作同好会 ザ・コンパス 作品展」を開催

4月15日(日)から5月13日(日)まで、神戸海洋博物館エントランスホールにおいて、紙でつくる船の模型「船舶模型制作同好会 ザ・コンパス作品展」を開催しました。

この展覧会は船舶模型制作同好会 ザ・コンパスの会員が制作した船舶模型の作品展で、今回で5回目を迎えます。タイトルにもあるように紙を材料にして制作された船の模型は、いずれの作品も精密に制作されているため、一見して紙で作られていることがわからない力作ばかり。今回は客船と貨客船の模型28点を中心に、巡視船や消防艇、カーフェリーなどが展示されました。会場では見学している入館者が「本当に紙でできているの…」と不思議そうに見入る姿が印象的でした。



■神戸海洋博物館「夏休みボトルシップ教室」参加者募集

日 時 ● 平成30年8月26日(日) 13:00~16:00
場 所 ● 神戸海洋博物館ホール
内 容 ● 小・中学生を対象とした初心者向けのボトルシップ教室。神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会会員の指導のもと、清涼飲料水のビンの中にかわいい帆掛け船の模型を組み立てます。

参加方法

対 象 ● 小学生または中学生と保護者(2名1組)
募集人数 ● 30組60名(応募者多数の場合は抽選)
参加費用 ● 1,000円/1組(材料費)
応募方法 ● 往復ハガキに参加希望者(子供と保護者)2名の氏名、年齢(学年)、住所、連絡先電話番号を明記の上、下記の宛先まで応募してください。
宛 先 ● 〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-2
神戸海洋博物館「ボトルシップ教室」係
しめきり ● 8月13日(月) 必着
当落通知 ● 返信用ハガキにて通知します。
お問合せ ● 神戸海洋博物館 TEL 078-327-8983



カワサキワールド

■「カワサキワールドに似顔絵 duAro がやってくる！」開催

3月13日～25日、「カワサキワールドに似顔絵 duAro がやってくる！」を開催しました。イベントでは、川崎重工の双腕スカラロボット「duAro」が来場者の顔を認識して、色紙に似顔絵を描きプレゼントしました。また、会場では当社のロボット事

業の歴史パネルの掲示や、PR動画などを放映。当社のロボット事業を知っていただくきっかけにすることができました。

会期中には2,501名の方に似顔絵体験で楽しんでいただきました。



■カワサキワールド 年間来館者数過去最高を更新

川崎重工グループの企業ミュージアムである「カワサキワールド」は、2017年度に、開館以来過去最高の年間来館者数である247,239名を記録しました。2013年度に226,411名を記録して以来、4年ぶりの更新です。

来館者の満足度向上のため定期的に展示内容を見直しており、2016年には、カワサキワールドシアターをリニューアルし、陸・海・空にわたる当社グループの多様な製品を、約14mの曲面ワイドスクリーンで紹介しています。また、モーターサイクルギャラリーの展示車両を入れ替えるとともに、サーキットを模擬走行できるライディングシミュレーター「RidEX（ライドックス）」を導入しました。

2018年には、鉄道模型コーナーを全面リニューアルし、当社兵庫工場や、アメリカ・ニューヨーク市の街並みなどを新たに追加しました。

こうした取り組みが来館者に評価され、トリップアドバイザーの「旅好きが選ぶ！工場見学＆社会科見学 ランキング」では5年連続で20位以内にランクインし、2017年には7位を獲得しています。

カワサキワールドは今後も展示内容の一層の充実をはかることで、みなさまからさらに愛される企業ミュージアムを目指していきます。



カワサキワールドシアター



モーターサイクルギャラリー

神戸海洋博物館 カワサキワールド
KAWASAKI Good Times World

●開館時間 10：00～17：00（入館16：30まで）

●休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合翌日休館）、
年末・年始（12月29日～1月3日）

●交通 【電車】
市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」から徒歩約10分／JR・阪神
「元町駅」から徒歩約15分／神戸高速（阪急・山陽）「花隈駅」
から徒歩約15分

【車】
山陽新幹線「新神戸駅」から車で約15分／阪神高速道路京橋
ランプから車で約5分／ハーバーハイウェイ新港ランプから車で
約5分（周辺に有料駐車場あり）

●入館料金

個人料金	一般団体		学校団体
	15名以上	50名以上	
大人 （高校生以上）	600円	550円	500円 高校生 200円
小人 （小・中学生）	250円	220円	200円 小・中学生 100円



神戸空港直通！新神戸駅・三宮、神戸駅、USJからリムジンバス運行開始！！

4月から新神戸駅・三宮から、神戸空港への直通リムジンバスが運行開始したことをご存知ですか？神戸空港は三宮からポートライナーで18分と都心から近い便利な空港ですが、通勤ラッシュ時には大変混雑しています。そんなときは直通リムジンバスも便利ですよ！三宮から最速22分、お値段は新神戸駅・三宮どちらからでも330円です。ぜひご利用ください。

神戸駅やUSJからのバスも、乗り換え無しで神戸空港に行けるので楽チンです。

ますますアクセスが便利になった神戸空港から、ぜひ快適な空の旅へお出かけください。



◆ 4月1日新設 神戸空港直通リムジンバス路線時刻表

神戸空港行（現地発）				神戸空港発			
方面	始発地／出発時刻			方面	目的地	出発時刻	のりば
新神戸・三宮	新神戸駅	6:05	地下鉄三宮駅前	6:15	新神戸経由三宮	新神戸駅・地下鉄三宮駅前	[2]
		7:10		7:20			
		7:30		7:40			
		8:20		8:30			
神戸	神戸駅(南口)	10:00, 11:40, 13:40, 15:00, 16:30	神戸	神戸駅(南口)			
USJ	USJ	12:00(日), 18:05, 19:05	USJ	USJ	8:05(日), 10:50(日)		

※(日)は土日祝のみ運行

関西3空港（神戸・関空・伊丹）の一体運営が実現

おかげ様で、4月1日から、神戸空港の運営が神戸市から関西エアポート神戸(株)に承継されました。関西エアポート神戸は、関西国際空港（関空）及び大阪国際空港（伊丹）を運営する関西エアポート(株)が設立した会社であり、これにより3空港の一体運営が開始しました。

神戸空港は昨年度に引き続き、就航する航空会社（スカイマーク・全日本空輸・AIRDO・ソラシドエア）のご尽力により、旅客数及び搭乗率ともに順調に推移・スタートいたしました。

関西エアポートグループの、関空・伊丹の知見・ノウハウを通じた路線の充実や機材の大型化、ターミナルビルの魅力向上など、空港の活性化の取り組みにより、関西全体の航空輸送需要の拡大、神戸経済の活性化、更には関西経済の発展に貢献できるものと考えています。

今後も、神戸空港がより一層便利で魅力のある空港となるよう、関西エアポート神戸とともに、引き続き全力をあげて取り組んでまいりますので、ご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

TOPICS 神戸港

🚢 新入社員に神戸港オリエンテーション

神戸港振興協会では、神戸港を職場とする会員企業の新入社員を対象に、神戸港の特色や機能を理解してもらうために「神戸港オリエンテーション（神戸港研修）」を毎年実施しています。

今年も4月4日（水）～5日（木）の2日間にわたって開催し、合計で64社・331人が参加しました。

主催者挨拶で片山昌俊同専務理事は「神戸港をますます素晴らしい港にすべく、共に力を合わせていきましょう」と述べ、新入社員らを激励しました。

神戸海洋博物館ホールで行われた講義では神戸市みなと総局の担当者が港の歴史や、クルーズ客船の誘致に向けた施策を紹介。また、2017年のコンテナ取扱量が神戸港過去最多となる292万4千TEUを達成し、2018年は300万TEUを目指していることを説明しました。

その後、参加者は遊覧船「ファンタジー」や「ロイヤルプリンセス」に乗船し、協会の担当者から説明を受けながらポートアイランドや六甲アイランドのコ



海の上から港の施設を見学

ンテナターミナル、川崎重工神戸工場など海上から港内施設を約1時間見学しました。

🚢 ゴールデンウィーク恒例「KOBEメリケンフェスタ2018」



賑わイベント会場

港町・神戸の魅力を発信しようと、神戸港振興協会や神戸ミートフェア実行委員会などが平成元年より開催している「KOBEメリケンフェスタ2018」を5月3日（木・祝）～5日（土）の3日間、メリケンパークで行いました。30回目を迎えた今年も、天候にも恵まれ3日間で約80,000人が訪れました。

会場内の2018神戸ミートフェア「神戸ワイン&ビーフ祭」では神戸ビーフや神戸ワインの試食・試飲のほか、地元食



消防艇「たかとり」船内見学には大勢の人が参加しました



神戸市消防音楽隊による演奏

肉加工業者による屋台などが設けられ長い行列ができました。

また、市民生活を守るコーナーでは、海上での船舶火災の消火や救助活動にあたる消防艇「たかとり」の船内一般公開や、パトカー・白バイの展示が行われ、子どもたちが興味津々で見学していました。

シーサイドステージでは、神戸市消防音楽隊や市民団体による演奏やダンスなどが披露され、大いに盛り上がりました。

そのほか、約50店のリサイクルマーケットをはじめ、楽しいエコ活動を紹介した「こうべロハスひろば」や、ヘリコプターによる空中散歩体験などで終日賑わいました。

🚢 科学探査スクーター船「タラ号」寄港

フランスのタラ財団が所有する科学探査スクーター船「タラ」（帆船・全長36m）が5月9日（水）に神戸港（中突堤中央ターミナル）に入港しました。

本船は2003年から海洋環境調査と自然保護の活動を始め、大西洋や地中海、北極海などを航海してきました。

今回の入港は昨年3月の初入港以来1年ぶりで、気候変動に直面するサンゴ礁の生物多様性を調査する11回目の航海「タラ号太平洋プロジェクト」のため寄港しました。

本船は9日(水)~13日(日)までの5日間停泊し、寄港中には、海洋に対する理解を深めてもらうため、乗船体験や、大丸神戸店での船長によるトークショー、神戸映画資料館でのドキュメンタリー映画の上映などを行いました。



「かもめりあ」に着岸する「タラ号」

「第40回神戸港カッターレース」開催

市民に親しまれる港づくりと港湾・海事思想の普及を目的に開催している「神戸港カッターレース」を5月13日(日)に神戸港・メリケンパーク東側海域で開催しまし



雨のなか行われた選手宣誓



熱い戦いが繰り広げられました

た。激しい雨が降るなかでしたが、94チーム51レースが激しい競漕を繰り広げ、観客約18,000人が声援を送りました。

このカッターレースは、8人乗りの手こぎボートでスピードを競うもので、昭和54年に始まった全国初の市民参加型の大会です。神戸まつりの一環として毎年開催し、今年は神戸港振興協会設立60周年記念として、例年のレースに加え、記念レースを開催しました。

各レースの優勝チームは次のとおりです。

- ▶男子レース (500m)
KOBEO919山スキー部 (市民チーム)
- ▶女子レース (300m)
チャレンジ権LADIES (市民チーム)
- ▶シニアレース (500m、漕ぎ手6人の合計年齢が250歳以上)
新萬九亭 (中日海洋少年団OB)



「神戸港振興協会」チームも大健闘!!

▶神戸港振興協会設立60周年記念レース (300m)

神戸運輸監理部 (国土交通省)

「第48回神戸まつり「港の行事」開催



みなと繁栄安全祈願祭の神事

みなと神戸に初夏の訪れを告げる第48回「神戸まつり」が5月18日(金)から20日(日)に開催されました。開幕行事として「港の行事」を昨年7月にオープンした神戸ポートオアシスで行い、港湾関係者ら約180人が出席しました。

多目的ホールで行われた神戸港湾勤労者表彰式に続き、「みなと繁栄安全祈願祭」では神戸港の繁栄と船舶の安全航海、神戸空港の繁栄と安全な運営を祈願するとともに市民の幸福を願う神事が須磨の綱敷天満宮の神職により厳かに執り行われました。



神戸港繁栄の鐘の音が響き渡ります

その後、2階エントランスホールに場所を移し、久元喜造市長や神戸海洋博物館マリメイトの越智綾香さんら8名が「神戸港繁栄の鐘」を打ち、高らかな音色を響かせました。

🚢「うみ・みなとの仲間たち」 神戸まつりでパレード



汗ばむ陽気のなか行われたパレード

5月20日(日)、第48回神戸まつりメインフェスティバルのおまつりパレードに、今年も「うみ・みなとの仲間たち」として14団体約300人が参加しました。

参加団体は、全日本海員組合関西地方支部、兵庫県港運協会、兵庫県倉庫協会、神戸海運貨物取扱業組合、神戸港湾福利厚生協会、神戸海洋少年団、ミナト神戸っ子の会、神戸港振興協会、神戸市みなと総局、神戸運輸監理部、第五管区海上保安本部、海上保安友の会、しろはな幼稚園、神戸海事広報協会です。

当日は、初夏を思わせる日差しの中神戸市役所前からパレードはスタート。「海にひらこう われらの未来」の横断幕に続くフロートには、神戸海洋博物館マリメイトをはじめ、「キャプテンタワー君」、「うみまる」が乗り、歓声に笑顔で手を振って応えました。

その後、6mのカッターボート1隻、神戸海事広報大使、ミナト神戸っ子の会、神戸海洋少年団、海上保安友の会のパレードが続きました。

しろはな幼稚園の園児たちの愛らしい水兵や巨大魚、アリエルなどのコスプレ姿や、神戸海洋少年団が披露した手旗交信に沿道からはあたたかい声援が送られました。

🚢川崎重工業(株)ばら積み 運搬船「AMIS NATURE」 進水式

5月22日(火)川崎重工業(株)神戸工場でリベリアのアミス・ネイチャー・インコーポレーテッド向けばら積み運搬船「AMIS NATURE(アミス・ネイチャー)」の命名・進水式が行なわれ、市民や関係者ら約3,600人が見学に訪れました。

この船は、同社が開発した省エネタイプのばら積運搬船の6番船として造船されました。

省燃費型のディーゼルエンジンを搭載し、推進性能を上げるなめらかな形状の船首を採用するなど燃費を抑える工夫がされています。また、最大30トンをつり上



くす玉が割られた後、ゆっくりと海へ進む運搬船

げるデッキクレーン4基を備え、荷役設備のない港湾でも積み降ろしが可能です。

紙テープや風船が舞う中、運搬船がゆっくりと船台を滑り、海に浮かぶと大きな歓声が上がりました。

今後、岸壁で内装・電飾工事などを行い、8月に竣工。船主に引き渡された後、穀物や石炭、鉱石などを運搬するのに使われます。

●「AMIS NATURE」主要目

全長約189.90m▷総トン数約31,700トン▷載貨重量トン数約55,000トン▷主機関川崎—MAN B&W 6S50 ME—B8.2×1基(連続最大出力7,730kW×108回転/分)▷定員25名▷船級NK▷船籍リベリア

🚢深海調査研究船 「かいらい」一般公開



中突堤に着岸する「かいらい」

5月27日(日)に海洋研究開発機構(JAMSTEC)が運航する深海調査研究船「かいらい」の一般公開を中突堤で行い2,511名が参加しました。

今回の一般公開は、海洋科学技術に関わる産業界や学者、行政などの関係者・団体を横断的につなぐ国際会議「OCEAN'S18MTS / IEEE KOBE /

Techno-Ocean2018」の同時開催行事として行いました。

船内は順路に従い自由見学で船内格納庫には深海調査に関するパネル展示やモニターでの映像展示が設けられました。

「かいいい」は、最大7,000mまで潜航可能な無人探査機「かいこう」の支援母



深海調査に関する展示が格納庫に並ぶ

船で東日本大震災後の海底地形調査など様々な場面で活躍しています。

④ みなと総局事業計画説明会の開催

5月30日(水)、神戸港振興協会は、神戸海洋博物館内のホールで、神戸市みなと総局の事業計画説明会を開催し、100社154人が参加しました。

同局の小嶋港湾計画課長が神戸港の競争力強化策や、クルーズ振興、にぎわいづくりなどについて説明しました。

特に、神戸港の港勢については、国際コンテナ戦略港湾政策を進め、昨年の

コンテナ貨物取扱量が阪神・淡路大震災前(1994年)の291万6,000TEUを上回る292万4,000TEUを達成したことを挙げて、これに満足せず今年には内航フィーダーによる集貨に加えて、対東南アジアの貨物量を取り込むことで300万TEU達成を目指していくと述べました。



今年度の事業内容を説明

NEWS

1

水と遊べて、ライトアップも

メリケンパーク 噴水広場

昨年神戸開港150年を機にリニューアルしたメリケンパークに、4月28日、新たに噴水広場が完成しました。

これまでの噴水池を改修し、約500平方メートルの広場に、46箇所の噴水口を設置。お昼と夜間で違う楽しみができる演出になっています。

お昼は高さも低めの「触れて楽しめる」噴水として、20分おきに3分間、水が噴き出し、さっそく親子連れなどで賑わっ

ています。夜は「眺めて楽しめる」噴水で、音楽に合わせて、色とりどりにLED照明でライトアップ。5~6メートルの水柱がテンポよく噴き上がります。

人気のフォトスポット「BE KOBE」モニュメントに続いて誕生した、メリケンパークの新たな憩いの場に、ぜひお出かけください。



神戸市客船誘致協議会・総会を開催



神戸市客船誘致協議会（会長＝岡口憲義・神戸市副市長）の平成30年度総会を6月5日、神戸海洋博物館・ホールで開催し、協議会を構成している各種団体代表者等54名が参加しました。

冒頭、岡口会長があいさつに立ち、「昨年の『神戸開港150年の記念事業』として、開港150年市民クルーズや神戸港応援団による歓送迎イベント実施などに対して多大なご支援をいただき、会員の皆様に感謝申し上げます。客船誘致については、昨年は神戸港に外国籍と日本籍客船を合わせて、118隻の入港があり、今年は年間130隻を上回る入港が予定されている。今後も積極的な客船誘致に向けた取り組みとして、神戸港を利用するクルーズ客船の船社へのインセンティブ制度や、神戸市内での寄港地観光を促進するツアーバスへの助成などを実施したい。また、会員の皆様方におかれましては、神戸港への客船誘致を着実に進めていくために、今後とも一層のお力添えとお知恵を賜りたい。」と要請しました。

総会は、協議会の平成29年度事業実績報告（客船誘致のための船会社訪問、開港150年記念市民クルーズ、瀬戸内クルーズの振興、客船入出港時の歓送迎行事の実施、市民クルーズ・船内見学会の実施、市民への情報提供等）、平成30

年度事業計画（誘致活動、入出港時の歓送迎行事の実施、クルーズ客船人口拡大、市民の情報提供等）の議案が提案され、満場一致で承認されました。

なお、総会終了後、クルーズライター上田寿美子氏により「クルーズの魅力」というテーマで講演会を行いました。本講演会は、神戸港振興協会「会員向けセミナー」との共催事業として開催し、85名が参加しました。

上田氏は、クルーズ旅行の楽しさを伝え続けて31年、外国客船の進水式や命名式に日本代表のジャーナリストとして招待されるなど世界で活動されており、また300回以上クルーズ客船に乗船した女性として、各分野で活躍されています。さらに、最近ではテレビのトークバラエティ番組「マツコの知らない世界」などにも出演され、皆さんにもよく知られています。

講演会では、今年3月に就航した世界最大の客船「シンフォニー・オブ・ザ・シーズ」（228,081総トン）の造船中の船内を見学したエピソードや邦船・外国船での印象深いクルーズのエピソードを自身の豊富なクルーズ経験を基に講演されました。講演会参加者は、上田氏の軽妙なトークに熱心に聞き入っていました。



須磨ヨットハーバーに7月4日オープン!

カフェ&ダイニング「NORTHSHORE」

須磨海岸の新たな魅力づくりにも取り組む須磨ヨットハーバーでは、この度、ヨットハーバー内にカフェ&ダイニング「NORTHSHORE」（ノースショア）をオープンしました。

場所は、ヨットハーバー管理棟の3階と4階という、阪神間で唯一の自然海岸が残る美しい須磨海岸を眺めながらゆったり過ごせる開放的な空間です。メニューは、食の安全にもこだわった新鮮な野菜や果物を使ったものが自慢。栄養を壊さず絞ったコールドプレスジュース、糖質カット、ビーガンメニューのサラダなど、時代のニーズに合わせた商品もお試しいただけます。

ぜひ、須磨周辺施設とともに、皆様のお越しをお待ちしております。

（須磨区若宮町1丁目1-4
店内70席、テラス70席
駐車台数 約210台）

★OPEN
8時～23時
★年中無休
TEL 078-737-1222



（須磨ヨットハーバー指定管理者：一般社団法人神戸港振興協会・株式会社ヤマハ藤田）



神戸港の歴史シリーズ

第9回

「神戸港とポートアイランド構想～その背景～」②

一般社団法人 神戸港振興協会

参事 森田 潔

■ 台風対策と船混み解消策の検討

前号で紹介したような状況の神戸港では、既存の港湾施設の台風被害からの防護策と顕著になった船混みの解消が緊急を要することが当面の課題でした。

そこで、提案されたのが台風の南風を防いでくれて、更に多くの外航船舶を係岸荷役させる事のできる新たな港湾施設の造成計画でした。

当初の神戸港の建設計画は、新港突堤から摩耶埠頭、さらにその東側へと建設を進めることで考えられていましたが、相次ぐ大型台風の襲来で、中心施設である新港突堤を守ろうという考えが主流になりました。どこに、どのような規模で、どんなものを造るのかという事について様々な意見が述べられました。①市の中心部に近い場所が港湾活動に便利である。②既設の第2防波堤と第3防波堤をそのまま埋め立て護岸として利用すれば工期が短縮できて、建設費が安くなる。③建設中の阪神高速道路3号神戸線のインターチェンジが京橋に造られる事が決まっているので、新港突堤の南側沖合であれば物流面で最適地である。④その計画地は水深が-12m以上あるので、大がかりな浚渫の必要が無く、将来の船舶の大型化や来るべきコンテナ化にも対応できるということ。

これらの条件をすべて満たす場所として新港第4突堤を中心にその沖合に新たな人工島を造成する事になりました。①の港湾活動に便利という事については、当時の神戸港を利用する船会社は、日本郵船、大阪商船三井船舶、川崎汽船、山下新日本汽船、ジャパンライン、昭和海運の中核6社や東京船舶、関西汽船など邦船社40社とマースク、バーバー・ウィルヘルムセン、ウィル・ウィルヘルムセン、ロイヤルインターオーション、ピー・アンド・オー・オリेंट・ラインズ、アメリカン・プレジデント・ラインズ、エバレット・オリेंट・ライン、ゴールド・スター・ライン、ザ・ SHIPPING・コーポレーション・オブ・インディアなど外国船社24社がありました。そして、それらの合計64社のうちの殆どといえる60社の本社や支店、営業所や代

理店が生田区内に所在し、残りの4社も葦合区内にありました。

また、国際貿易に直接関わるCIQ（税関や入国管理事務所、検疫所、動物検疫所、植物防疫所）の5機関のほか港湾労働者が関わる海運局や第三港湾建設局、海上保安部や通産省、農林省の各検査所、水上警察署や水上消防署などすべての官公庁機関が近くにありました。

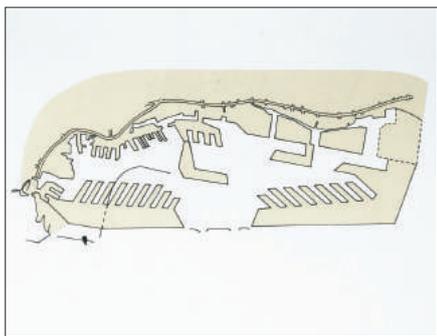
さらに、この場所は進出企業の従業員にとって通勤が便利で、これまでの神戸港の中心地であった新港突堤に近い事で、私送便などについても本来の事業所と近接しており業務の利便性が増すことも理由の一つでした。

加えて当時は外国領事館（総領事館・領事館）が生田区内に18か国、葦合区内に4か国あって、キリスト系の教会やイスラム教、各種仏教をはじめジャイナ教の寺院まで揃っており、長期にわたって停泊中の乗組員にとっての礼拝、参拝が容易であったという事など多くの利点から場所が決定されたのです。

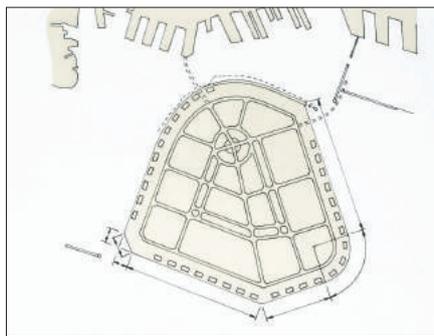
■ ポートアイランド構想の着手

先に述べたように神戸港の船舶混みの解消と台風被害からの防護策という観点から考え始められた新たな埠頭の当初案は、在来船対応の埠頭で、昭和38年4月に構想に着手しました。同年8月に当時の原口忠治郎神戸市長に提示された計画案は、兵庫突堤から東へ約4.6km延ばした埠頭に北向きに新港突堤の2倍以上の長さの9本の突堤を建設し、これから建設する東部第4工区の南東端から約2km沖合から西へ約5km延ばした埠頭に北向きに7本の突堤と1本の幅広の埠頭を建設する神戸港拡張計画図でした。この時点では在来船が対象で、新たに約150隻のバースを計画しており、東西から張り出した埠頭の真ん中に神戸港への入出港のための関門を4か所設けて神戸港を完全に包み込む形のものでした。

同年11月には当初案を大幅に見直した形で、神戸市埋立事業局が約630haの最初のポートアイランド構想図を市長に提示しています。これも人工島の周囲の岸壁直背後に公共上屋を33棟配置した在来船専用埠頭になっていました。（つづく）



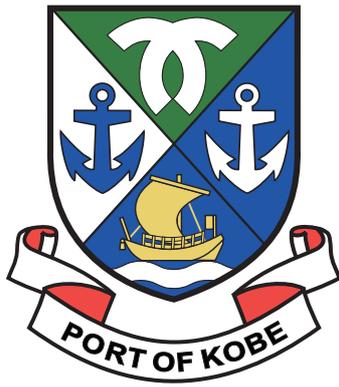
神戸港拡張計画図



ポートアイランド構想図



ポートアイランドの埋立(昭和45年)





兵庫県政150周年記念イベント



第48回 みなとこうべ海上花火大会

2018年8月4日(土) 打上げ数15,000発 尺玉150発

<http://www.kobehanabi.jp>

※順延無し 中止決定は当日15時 TEL.0180-991-270



[打上場所] 神戸港(新港突堤~メリケンパーク沖海上)

[観覧場所] ポートアイランド(ポーアイしおさい公園、北公園)、新港突堤、メリケンパーク、ハーバーランド、兵庫ふ頭など

※荒天でなくても、落雷の可能性がある際には、安全確保の観点から花火大会を一時的に中断、もしくは中止する場合や、数分間で全ての花火を打ち上げる場合があります。悪しからずご了承ください。

※新港第4突堤(ポートターミナル)の一般(個人)花火サポーター席は神戸海洋博物館、神戸ポートタワーのほか、ローソンとチケットぴあで取扱います。下記記載の地図をご確認頂き、お間違えのない様お願い致します。



一般(個人)花火サポーターを大募集! (新港第2突堤及び新港第4突堤)

みなと神戸の夜空を彩る夏の風物詩として、多くの市民や子供達に親しまれている「みなとこうべ海上花火大会」を資金面からご支援いただける一般(個人)花火サポーターを広く募集いたします。ご協賛いただくと、一般(個人)花火サポーター席で、ゆっくりイスにすわって観覧いただけます。毎年、増大する運営経費の確保に、大変な苦勞をしながら開催に至っている現状でございます。何卒、皆様方の温かいご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

一般(個人)
花火サポーター
協賛席前売券(1席)

3,100円

イス・自由席
※お求め方法は、公式サイト
をご参照ください。

花火
サポーター席
の場所

新港第2突堤
(神戸市中央区新港町2)

新港第4突堤
(ポートターミナル 西側2階・3階デッキ)

- トイレ、軽食・飲料の売店をご用意しています。
- ペット同伴はお断りします。※3歳未満は無料(イスなし)。
- 雨天の場合は、雨ガッパをご用意ください。(カサは不可)
- 募集数に達すれば締め切ります。
- 中止の場合は、お買い求めになった店で8月7日(火)~8月31日(金)午後5時まで払い戻しいたします。
- 当日午後3時より入場受付をします。
- 車での来場はご遠慮ください。
- 当日券は、**3,600円**となり、花火サポーター席入り口(第2及び第4突堤)、神戸海洋博物館で取扱う予定です。詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.kobehanabi.jp>
- (※前売券の販売状況によっては、当日券の販売を行わない可能性があります。あらかじめ前売券をご購入ください。)

主催

みなとこうべ海上花火大会実行委員会、神戸市、神戸港振興協会、神戸新聞社、神戸商工会議所、神戸海事広報協会、サンテレビジョン、ラジオ関西

共催

兵庫県

問合せ先

神戸市イベント案内・申込センター
(8:00~21:00)
☎078-333-3372